

別記第 2 号様式

令和 6 年 度
北海道高等学校 P T A 連合会「高校生と語るつどい」事業
実 施 報 告 書

令和 6 年 1 1 月 1 3 日

北海道高等学校 P T A 連合会 会長 様

北海道高等学校 P T A 連合会日高支部
支部長 北海道静内高等学校 PTA 会長
津 山 浩
(当番校名 北海道富川高等学校)

本事業が、令和 6 年 1 1 月 9 日完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施概要

(1) 期 日 令和 6 年 1 1 月 9 日 (土曜日) 9 時から

令和 6 年 1 1 月 9 日 (土曜日) 1 2 時まで

(2) 会 場 北海道富川高等学校 被服教室

(3) 実施形態
・ ワールドカフェ方式 ・ 従来方式

(4) 参加者等

ア 参加学校 3 校

(校名：北海道日高高等学校、北海道平取高等学校、北海道富川高等学校)

イ 参加者総数 名

生徒数	引率数	保護者数	運営者数	その他	合 計
1 2 名	6 名	3 名	2 名	2 名	2 5 名

(5) 事業内容

ア 事業の概要 生徒・保護者・教師のワールドカフェ方式の話し合い

イ 講師 (ファシリテーター) NEONE 代表 馬場航平

ウ テーマ 「親/大人と高校生が描く未来のキャリア観」
～世代間の視点と価値観の交差点で考える職業観～

2 事業実施による成果

- ・ 普段交流がない中、本事業をきっかけに交流ができ、良い機会になった。
- ・ 次年度以降も 3 校の交流を続けていきたいとの感想があった。
- ・ 対話のルールに従って、世代間の考えを共有することができた。

3 今後の課題等

- ・ 当日ファシリテーターに進めてもらえるので、負担感なく当番校業務ができた。